

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年02月03日

計画の名称	快適な基盤を備えた魅力あるまちづくりの推進 ～ 東京オリンピック開催に向けて ～												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	川越市												
計画の目標	川越市都市計画マスタープランに掲げる将来都市像「豊かな自然と暮らしやすさを創造する 美しいまち 川越」の実現を目指して、「住と文化と職」、「都市と集落」、「歴史・自然と活力」が共存・共生したまちづくりを推進し、あわせて東京オリンピックの開催に向けて環境整備を行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,014	A	2,825	B	0	C	189	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	6.27	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	歴史的風致の拠点となる施設の修理や整備に関する事業を実施し、歴史的風致維持向上地区内の回遊性の向上を図る。 立門前通り線の通行量(人/日)	4352人/日	人/日	4874人/日
2	中心市街地の都市機能の増進と経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進するために、主要駅間の連携強化を図る。 主要駅間の乗換所要時間(川越市駅と本川越駅間における乗り換えに要する時間)	11分	分	5分
3	都市活動を支える骨格となる幹線道路等の整備を図る。 市民意識調査の「市よくなってきた施策」において、「道路、交通網の整備」を選択した割合(%)	101%/10	%/10	120%/10

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	川越市	間接	川越市	-	-	川越市歴史的風致維持向上地区街なみ環境整備事業	指定文化財の保存修理事業、宮澤家住宅保存修理事業、伝統的建造物群保存地区内の景観補助事業、都市景観重要建築物等の活用(修	川越市						356	-	-
	A16-002	住宅	一般	川越市	直接	川越市	-	-	川越市歴史的風致維持向上地区街なみ環境整備事業	永島家住宅保存整備事業、喜多院門前通り線・喜多院外堀通り線・(都)立門前線の道路美化、旧川越織物市場保存整備事業	川越市						700	-	-
												小計						1,056	
道路事業	A01-003	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	改築	市道1311号線ほか	延長120m、幅員14m	川越市						32		-
	A01-004	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	改築	市道0023号線	延長1,300m、幅員15m	川越市						926		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-005	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	改築	市道0074号線	延長800m、幅員10.5m	川越市						441	-	
	A01-006	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	改築	市道8111号線	延長80m、幅員14.0m	川越市							370	-
												小計						1,769	
											合計						2,825		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	川越市	直接	川越市	-	-	まちづくり支援事業	地域の自主的な組織の運営支援	川越市						12	-	-
		住環境整備事業（1-A1-1）と一体的に実施し、意識啓発を行うことにより、歴史的風致への理解を深め、将来へ継承する本市特有の歴史的風致の維持向上が図られる																	
	C16-002	住宅	一般	川越市	間接	川越市	-	-	新築修景補助事業	都市景観形成地域内で伝統的な建築様式を取り入れた新築の補助	川越市						16	-	-
		住環境整備事業（1-A1-1）と一体的に歴史的町並みに配慮した建築物や工作物への支援により、将来へ継承する本市特有の歴史的風致の維持向上が図られる																	
	C16-003	住宅	一般	川越市	直接	川越市	-	-	川越城本丸御殿修景事業	本丸御殿裏庭の修景用塀の設置	川越市						8	-	-
住環境整備事業（1-A1-1）と一体的に歴史的風致の拠点となる施設を整備することにより、将来へ継承する本市特有の歴史的風致の維持向上が図られる																			
C16-004	住宅	一般	川越市	直接	川越市	-	-	旧川越織物市場利活用スペース整備事業	利活用スペースの整備	川越市						135	-	-	
	住環境整備事業（1-A1-1）と一体的に歴史的風致の拠点となる施設の利活用を目的とした整備を実施することで、将来へ継承する本市特有の歴史的風致の維持向上が図られる																		
C16-005	住宅	一般	川越市	直接	川越市	-	-	歴史的建造物再生・利活用マネジメントサイクル構築調査	歴史的建造物の再生・利活用の構築に関する調査	川越市						18	-	-	
	住環境整備事業（1-A1-1）と一体的に歴史的建造物の再生・利活用の構築調査を行うことにより、適切に保存し後世に継承するとともに、歴史的風致の維持向上が図られる																		
											小計						189		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
都市計画部：都市景観課・都市整備課 建設部：道路街路課 以上の事業担当課により実施した。	令和3年1月
	公表の方法
	川越市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>指標1 立門前通り線の通行量において、最終目標値を達成しなかったものの、立門前通り線西側の道路美装化や、周辺の歴史的建造物の整備により、川越の歴史的風致の維持向上が図られ、中心市街地の通行量は増加している。</p> <p>指標2 本川越駅西口開設及び関連する道路整備により、主要駅間（本川越駅と川越市駅）の連携強化が図られ、乗り換え所要時間の短縮につながった。</p> <p>指標3 市道0023号線および市道0074号線の道路整備により、工業団地へのアクセスや、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の、オリンピックのゴルフ競技が開催される霞ヶ関カンツリー倶楽部へのアクセス強化につながった。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物の整備や歴史的地区環境整備街路事業により、歴史的風致の維持向上が図られ、入込観光客数が増加した。 ・本川越駅西口開設及び関連する道路整備により、駅利用者等の利便性、安全性及び快適性が向上し、主要駅間（本川越駅と川越市駅）の交通量が増加したほか、それぞれの駅における乗換人員が増加した。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・次期計画において、引き続き旧川越織物市場の整備と立門前通り線の道路美装化を行い、周辺の歴史的建造物の整備を進める。 	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	立門前通り線の通行量（人 / 日）		
	最終目標値	4874人 / 日	立門前通り線沿いの歴史的建造物である旧川越織物市場の整備事業の遅れと、それに伴い立門前通り線の東側道路美化が遅れているため。
	最終実績値	3394人 / 日	
主要駅間の乗換所要時間（川越市駅と本川越駅における乗り換えに要する時間）			
2	最終目標値	5分	
	最終実績値	5分	
3	市民意識調査の「市のよくなってきた施策」において、「道路、交通網の整備」を選択した割合（％）		
	最終目標値	120%/10	特定の地区における道路交通網の整備は推進することができたが、市内の広域的な道路網の整備が十分に進んでいないことが要因の一つと考察する。
	最終実績値	100%/10	